

第2部

様々な現場から

モデレーター

関鎮京 MIN Jinkyung

北海道教育大学 准教授



韓国出身。東京藝術大学大学院音楽研究科応用音楽学専攻修了。博士（学術）。専門は文化政策。在留外国人に対する差別や排除を生み出す社会構造の変革に向け、文化政策の視点から取り組む必要性を強く認識し、「多文化共生 × アート」の実践的な取り組みに着目。全国各地でフィールドリサーチを重ねている。主な論文に、関・南田・林（2025）「JAPAN LIVE YELL project 『やさしい日本語落語』における劇場職員の意識変容に関する探求的検討」、関・朝倉・南田（2021）「日本における在留外国人を対象とした文化政策の現状と課題」などがある。現在、日本文化政策学会理事長を務める。

報告者

中島 法晃 NAKASHIMA Houkou

美術家

東京藝術大学彫刻科卒業、名古屋大大学院教育人類学領域修了。東海地方を拠点に、アートを社会にひらく実践を展開。2019年より多国籍団地・愛知県豊田市保見で1,000人超の住民と協働し、文化や習慣の壁を超えて生活の場にアートを根付かせてきた。2024年から公益財団法人福武財団の助成を受け、多文化共生 × アートの可能性を全国へ発信している。



関根 好香 SEKINE Yoshika

俳優

国立音楽大学音楽学部音楽教育学科音楽教育専攻リトミック専修卒業。俳優として様々なスタイルの舞台に携わりながら、自ら演じるだけでなく、演劇ワークショップのファシリテーターとしても活動している。誰であれ、伸び伸びと自己を表現し、お互いを認め合うことができるように、との思いでワークショップに取り組み、未就学児から小・中学生（特別支援教室や不登校児支援施設など）・大人を対象とするだけでなく、近年は外国にルーツのある人たちとの共創の場へと活動を広げている。日本演出者協会協会員。演劇ユニット思考動物所属。



T-ART 勉強会



多文化に対応するファシリテーションやアクティビティを実際に体験する勉強会をワークショップ形式で行います。身体を通して学び、実践に活かせる気づきや発見が得られる機会となることを目指しています。

記念すべき第一回の勉強会では、本田千恵子氏をファシリテーターに迎え、長年、外国につながる方々が対象の様々なワークショップで培われたノウハウを惜しみなく共有していただきます。「やさしい日本語を使う」だけにとどまらない多文化ファシリテーションのマインドとスキルを、具体的なアクティビティを通して体験していただきます。

ファシリテーター

本田 千恵子

HONDA Chieko

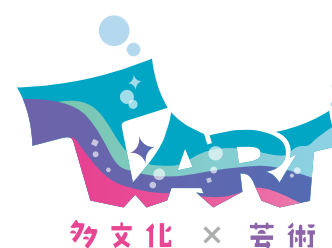


日本大学芸術学部演劇学科演技コース卒。文学座附属演劇研究所を経て、26年間兵庫県立ピッコロ劇団員として俳優、ファシリテーター、司会等活動。ピッコロ演劇学校主任、甲南女子大学専任、大阪芸術大学、関西学院大学等で20年講師、兵庫県行政特別研修、兵庫県高等学校初任者研修、豊岡市役所新任研修、にほんごであそぼう等WS、のじぎく兵庫国体開会式、ひょうご文化交流のつどい等司会者。日本劇団協議会教育事業部員、日本語教師資格取得。やさしい日本語指導者。座・高円寺劇場創造アカデミー担当。平成27年度兵庫県芸術奨励賞受賞。

お問合せ



堀江（ほりえ）／長江（ながえ）
電話：080-4187-9892 E-Mail：pcamp@tjf.or.jp



アートの力で多文化共生社会づくり!!

FORUM 2025

Launched by TJF
since 2025!!

つながる

学び合う

共創する

「多文化 × 芸術」ネットワーク

T-ART フォーラムの詳細はこちら▶



実施目的

①

芸術の力を活かした多文化共生社会づくりの実践活動（T-ART活動）を発掘・集約・共有・発信する。

②

T-ART 活動の実践者間ネットワークを形成し、学び合いと連携を促進する。

③

T-ART 活動のリソース（人材・知見・情報の蓄積）と社会的ニーズ間の相互アクセスを促進する。

日時

11/2025 23 日・祝 10:00～16:30 (9:30受付開始)

会場

東京国際交流館（メディアホール）

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1 国際研究交流大学村内 プラザ平成《アクセス》 ゆりかもめ「東京国際クルーズターミナル」東口より徒歩約3分

プログラム

① T-ART 実践報告会 10:00～12:30

【第1部】 共に創る・育てる PCAMP！

【第2部】 様々な現場から

対象：芸術の力を活かした多文化共生社会づくりに関心のある方80名募集（先着順）

② T-ART 交流 Luncheon 12:30～13:30

対象：T-ART 実践報告会の参加者で交流を希望の方

※交流会場にて実践報告会登壇者及び関連団体によるT-ART 活動の展示があります。

③ T-ART 勉強会 13:30～16:30

対象：T-ART 実践報告会の参加者の中から20名募集

※定員枠を超えた場合は抽選で20名まで見学できます。

参加費

- ☒ ①のみ又は①②両方参加の方 …… 1,000円
- ☒ ①②③のすべてに参加の方 …… 3,000円
- ☒ ①②に参加し③を見学の方 …… 2,000円

※参加費は会場受付にて現金払いをお願いします。

募集期間

2025年10月1日(水)～11月11日(火)

主催

公益財団法人国際文化フォーラム(TJF)

参加申込は
こちらから

